

## キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・論述・面接試験 合格体験記

2級受検番号 NO 03S3510747 氏名 0 (東京在住)

<p><b>■2級技能士を目指したきっかけ</b></p> <p>長年、人材ビジネスに従事しており、法改正によりキャリアコンサルティングの相談窓口の設置が義務付けられたことにより、国家資格は持っておくべきだと思い養成講座に通った。そこで、2級技能士のことを知り、国家資格と同時受験した方がよいとの話を聞き、受験することにした。</p>
<p><b>■当初の勉強法</b></p> <p>業務での経験により、いわゆる面接にあたることには自信があった。さらに、養成講座でも『上手い』とほめられることも多く、実技についての不安はないと思い込んでいたため、養成講座での勉強のみで挑んだ。そのため、ほぼ我流で、クライアント役の方により左右される部分が大きいと思っていた。学科については、国家資格試験からそんなに日があくことなく受験だったため、国家資格養成講座での学習と、2級の過去問で挑んだ。</p>
<p><b>■合格のきっかけ</b></p> <p>結果的に学科は一度で合格できたが、実技については、4度目で合格となった。1度目、2度目は論述合格・面接不合格。3度目は面接合格・論述不合格(1点不足)。3度目受験前にさすがに我流ではダメかもしれないと2時間のマンツーマン面接指導を受けた。その成果か3度目の面接は合格したものの、今度は自信があった論述で不合格。合否の基準もわからず、もう諦めようかと思った。最後のチャレンジのつもりで4回目受験にあたり、以前より気になっていた、こちら1級キャリアコンサルティング技能士の会の講座を受講し、今までぼんやりとすらわかっていなかった合格のポイント等が理解できた。これが合格のきっかけの全てだと思う。</p>
<p><b>■学科試験の勉強</b></p> <p>学科は国家資格養成講座での学習とそのときのテキスト・ノートの見直し、そして試験直前2週間前あたりからは2級の過去問を解いた。過去問で不正解やわからないところ不安なところはテキスト等で調べなおすというやり方を繰り返した。</p>
<p><b>■論述試験対策</b></p> <p>実技(論述・面接)試験対策 1日集中合格講座に参加し、合格のポイント・答案の書き方・型を教えていただき、それに沿って過去問を解き直す対策をした。いわゆる型にあてはめること、最低これだけ書ければ合格することのご指導をいただき、多少『本当にこんなのでいいのかしら?』と不安はあったものの結果的に合格だったことで、今までのあいまいな思いは本当にクリアになった。また、事例の引き出しを増やすことを目的とし、『キャリアの青本』は一読した。</p>
<p><b>■面接試験対策</b></p> <p>実技(面接)試験対策 短期集中合格講座 2日間コースに参加し、自分の悪い癖や陥りがちな良くないパターンを指摘いただき、とにかく修正するように努力した。さらに面接においても極力、型・時間配分を守ることを試験本番でも実行できるよう、注力した。</p>
<p><b>■受検される方へメッセージ</b></p> <p>今回、心から思うことは、やはり我流・独学では相当厳しいということ。合格するためには何が出来なくてはいけないのか、そしてその最低ラインはどこなのか、自分では良いと思っていても実は合格に繋がらない点はどこなのかなどは、やはり教えていただかないとなかなか難しい。1級キャリアコンサルティング技能士の会の講座でそういった点をクリアにさせていただいたことにより、合格することが出来たと心から感謝している。1回目の受験前から躊躇せず、受講していれば・・・と今更ながら思う。独学で学習され、以前の私のように、『わからなくなって』しまったり、『もう、諦めようかな・・・』とされている方には、諦めず、頑張ってくださいと思う。</p>